

企業法学科学生各位

企業法学科長

中村秀雄

4月のオリエンテーションで、1年生の皆さんにご協力いただいたアンケートの結果が出ました。アンケート実施の際に予告いたしましたとおり、皆さんからお寄せいただいた質問・意見・要望について、回答できるものに限定しておりますが、以下のとおり回答いたします。

なおアンケートの結果につきましては、プライバシーの観点から記述回答は省略し、数値結果のみ掲載しています。

< 意見・質問に対する回答 >

・法律について深く学んでいきたい、企業法以外の法律も学びたい、など

法律と一口に言っても様々あります。すでにシラバス等でご覧になっているのですが、基礎法と企業法にそれぞれ16科目、13科目（夜間主は6科目、8科目。ただし昼間コースの科目を受講することができます）が提供されています。本学でいう基礎法とは、企業法との対比において基礎的な法律ということであり、いずれも高度な専門科目です。法学部のような法制史、法社会学、法哲学、外国法などの科目はありませんが、企業社会に関する法律を中心に、法学部の主要な科目のほとんどは提供されていますから、存分に勉強してください。

なお、企業法という名の独立した法律はありません。法律は実際に制定されているものだけでも数えきれないほどですが、それらを類似するものに分類する必要があります。憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法を一般に六法と総称し、法律の条文集を六法と呼びますが、例えば民法と一口にいても、民法という法律のほかにも借地借家法や不動産登記法などが法分野としての「民法」に属するものとされることがあります。

同様に「企業法」というのも一つの法分野であり、「企業に関する法律」を総称してそう呼んでいるのです。

・教科書は買わなければならないのか、専門書は買わなければならないのか、フロッピーディスクは講義に必要か、など。

すでに講義は始まっていますから解決しているかもしれません。簡単にだけ述べれば、講義方法は千差万別ですけれども、講義はテキストをすでに読んでいることを前提としている場合がほとんどですから持っていたほうがよいでしょう。専門書はすべてを手元に置く必要はなく、図書館のものを参照すればよいでしょう。図書館にない場合は、遠慮なく図書館に購入希望図書として申請すれば、必ずとはいえませんが購入してもらえます。講義担当の教官に相談してもよいでしょう。

フロッピーを必要とする科目は、当学科の科目にはほとんどありません（各担当者に確認してみてください）。しかし共通科目や他学科の専門科目、例えば情報処理入門などでは必要とされることがあります。

・司法試験にはこういった勉強が必要か。本学の司法試験合格者はどれくらいか。ロースクールについてはなど。

勉強方法ですが、「学問に王道なし」といわれるようにこれといった決め手があるわけではありません。ただ、司法試験は択一式、論文式、口述式の3段階に分かれており（合格者のみが次のステージに進み、口述式に合格してはじめて司法試験合格となります）、そこで持てる力を発揮しなければなりませんから、単に知識を記憶して終わりではなく、それを論理的にどう組み合わせようかどうアウトプットしていくかを常に意識しておくことは必要でしょう。講義の期末試験も、多くは論文式ですから、そういったものをうまく活用してはどうでしょうか。また、司法試験予備校の持っているデータは重要です。予備校の授業を受講することについては特に否定も推奨もしませんが、情報収集のため、模擬試験などは頻繁に受験することをお勧めします。なお、司法試験は、第一次試験と第二次試験に分かれ、上記の択一～口述は第二次試験です。第一次試験は、大学の教養科目（一般教育科目）を所定の単位以上修得していれば免除されます。

司法試験合格者は、現在までにおよそ10名程度います。北海道の大学のここ10年（平成5～14年）の合格者は、北大が76名、商大が3名、札幌学院大が1名です。人数でいえば北大が圧倒的ですが、本来商学系の大学であり、司法試験受験者自体が少ない本学は健闘しているといえてよいでしょう。

ロースクール（法科大学院）については、実際の問題として、来年度一斉スタートであり、ロースクールの制度自体全く見えてこないというのが率直なところです。本学に限れば、来年は開校予定はありません。現在、2010年までは現行の司法試験がロースクールとは別に実施されることになっていますから、ロースクールに行こうかどうか迷う前に、現行試験での合格を目指すのが得策のようにも思えます。その後、ロースクールおよびその後待つ新司法試験の全容が解明されてから、検討すればよいでしょう。なお現在のところ、ロースクール入学の条件として、法学部卒業を求めているものではありません（3年コースは、むしろ法学既習者以外の受け入れが主眼となっています）。2年コースへの入学についても、各ロースクールの課す専門科目試験の優劣で決定されることがほとんどのようです。

・ 司法試験、資格試験などの対策講座を開講してほしい。

今後検討の余地はありますが、今のところ開講予定はありません。

・ 希望職種ごとに、どのような法律を勉強すべきかを教えてほしい。

詳細はここで説明するのは困難ですので、企業法学科のパンフレットやHPに掲載されている図を参照してください。履修指導教官のほか、各教官にも相談してみてください。また、各種資料を図書館等で読んでみてください。

アンケート結果を見て、多くの方が本学科で法律を学びたい、というしっかりした意思と目的を持っていることがわかって、大変うれしく思いました。法律は世の中を支える屋台骨です。無味乾燥なところもありますが、4年間勉強すれば、必ず視野が広がります。一緒に楽しく勉強しましょう。ご協力ありがとうございました。

企業法学科新入生対象アンケート（2003.4 実施）

はじめに、あなた自身について質問します。

性別は？	女（61名）	男（57名）	
現役、浪人の別は？	現役（84名）	1浪（32名）	2浪以上（2名）
受験区分は？	前期（76名）	後期（20名）	推薦（17名）
	その他（5名）		

円グラフは全体の結果をパーセンテージ表示、括弧内は実数。

棒グラフは、男女別、現役浪人別、受験区分別で表示。

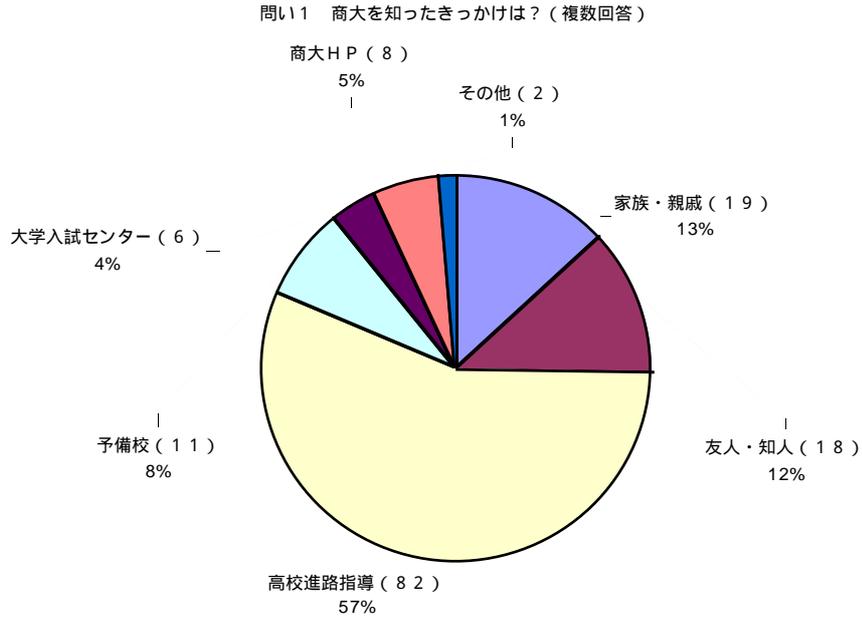
回答者は全118名。ただし複数回答可および選択者のみ回答の設問があり、かつ個別の設問に未回答の者も若干名いるため、常に総計118となるわけではない。

以下、「現役浪人別」の「浪人」には、「1浪」および「2浪以上」を合算して示す。

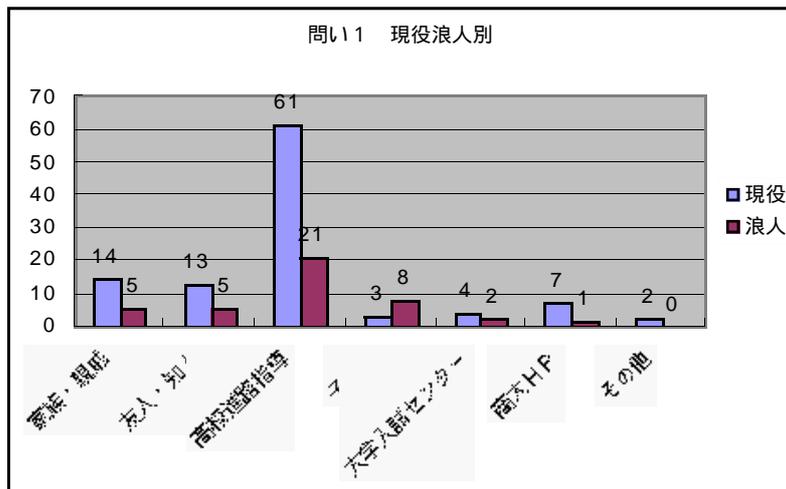
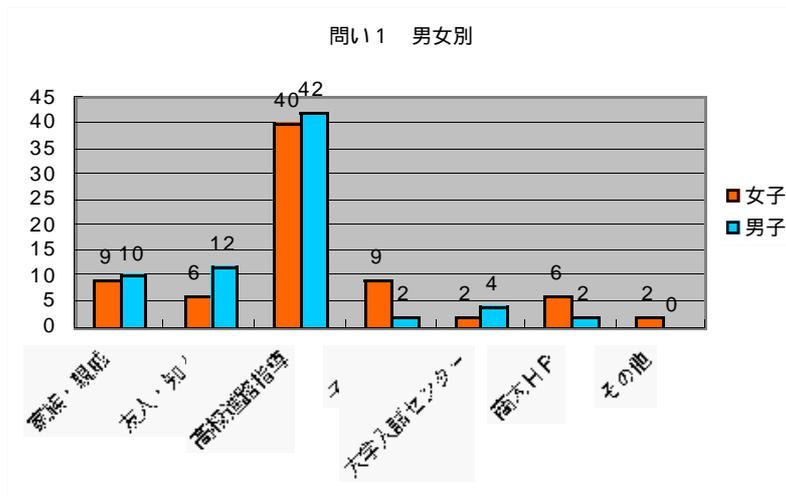
受験区分の「その他」には（受験区分につき）未記入者2名が含まれる。

記述回答は、回答者の記述そのまま掲載。ただし一部は簡略化したり一括したものあり。

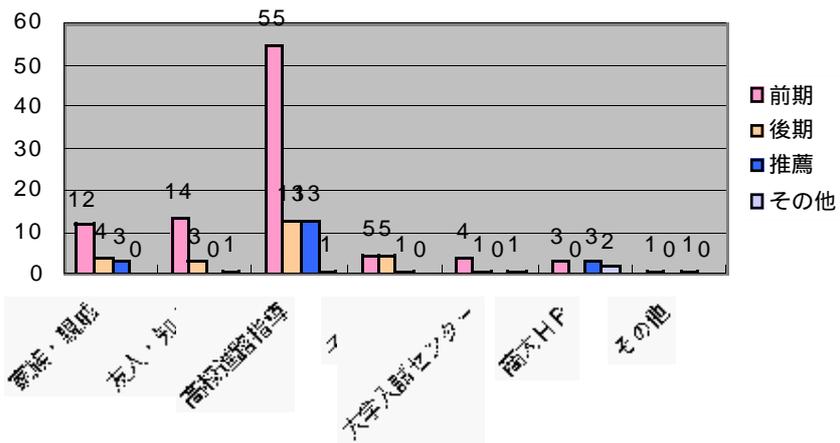
問い1 小樽商科大学商学部企業法学科をどこで知りましたか？（複数回答可）



家族・親戚から聞いた 友人・知人から聞いた 高校の進学指導等で 予備校等で
 大学入試センター大学進学案内で 小樽商科大学の公式ホームページで
 その他（具体的に

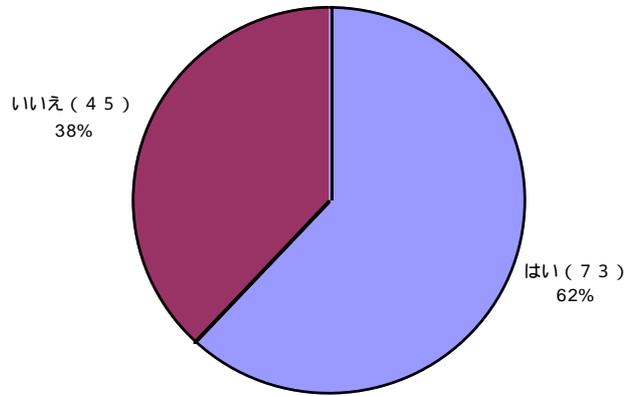


問い1 受験区分別



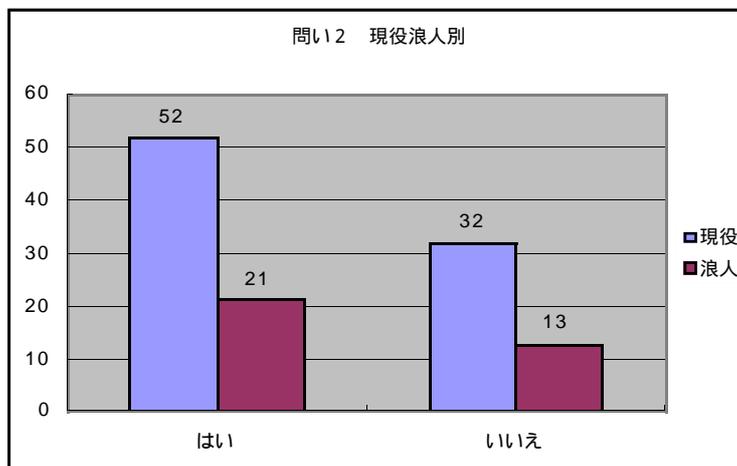
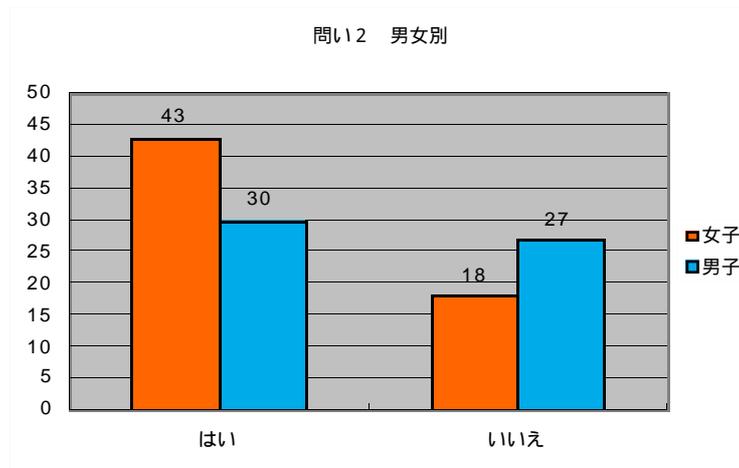
問い2 今年、他大学・学部等を受験しましたか？

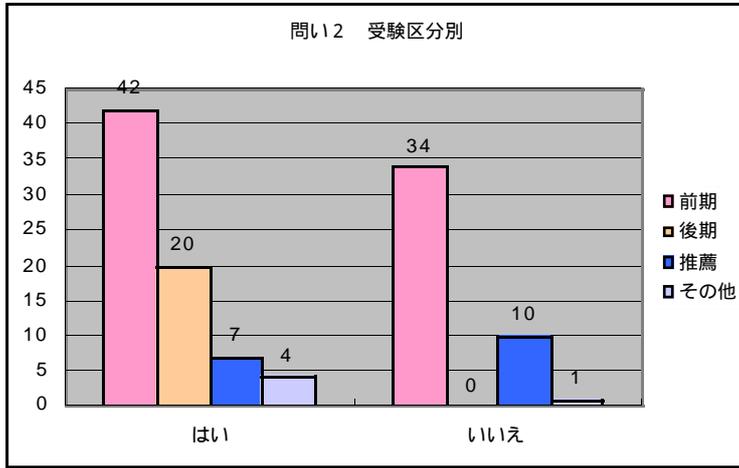
問い2 他大学等を受験しましたか？



はい
いいえ

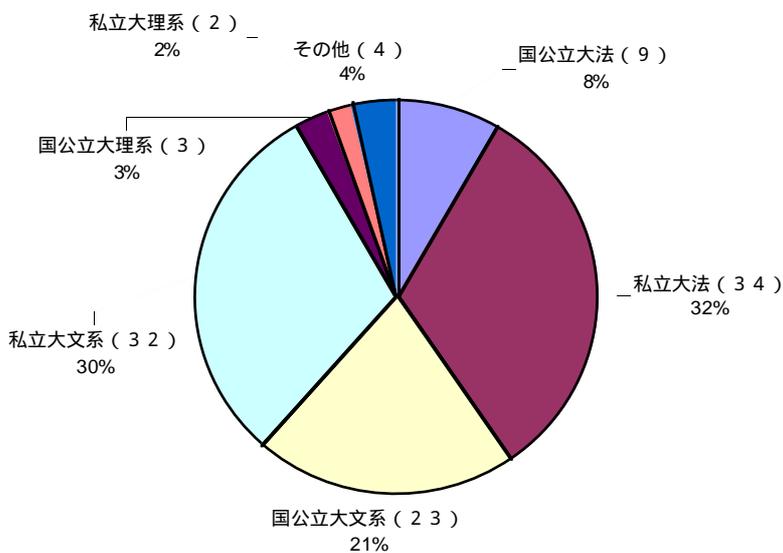
問い3へ
問い5へ





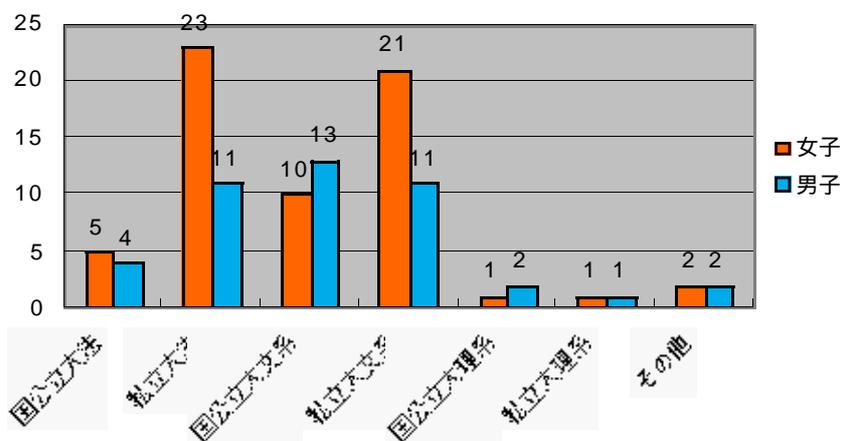
問い3 問い2で「はい」と答えた方に質問します。次のどの大学・学部を併願しましたか？（複数回答可。よろしければ、具体的な大学名・学部名も教えてください）

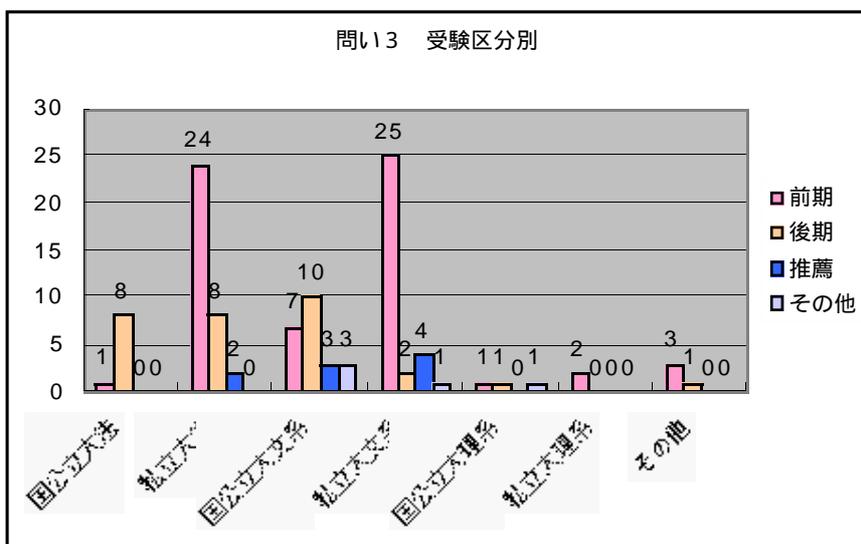
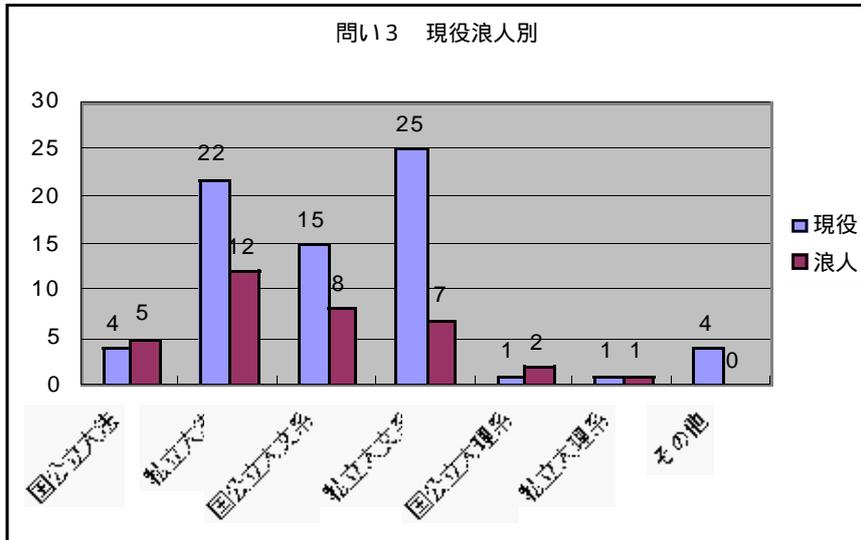
問い3 受験した他大学等は？（複数回答）



- 国公立大学法学部（大学を具体的に）
- 私立大学法学部（大学を具体的に）
- 国公立大学文系学部（法学部を除く）
- （大学・学部を具体的に）
- 私立大学文系学部（法学部を除く）
- （大学・学部を具体的に）
- 国公立大学理工系学部（大学・学部を具体的に）
- 私立大学理工系学部（大学・学部を具体的に）
- その他（具体的に）

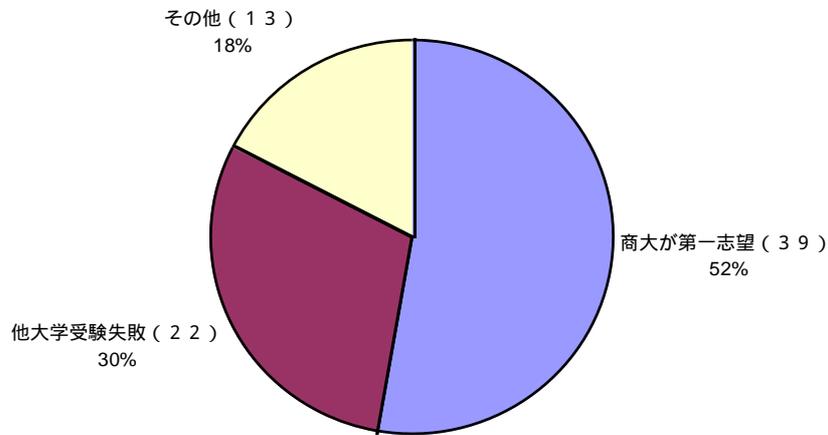
問い3 男女別





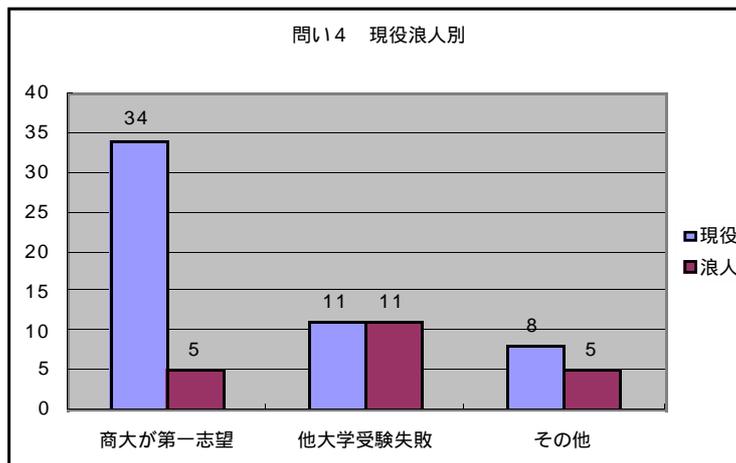
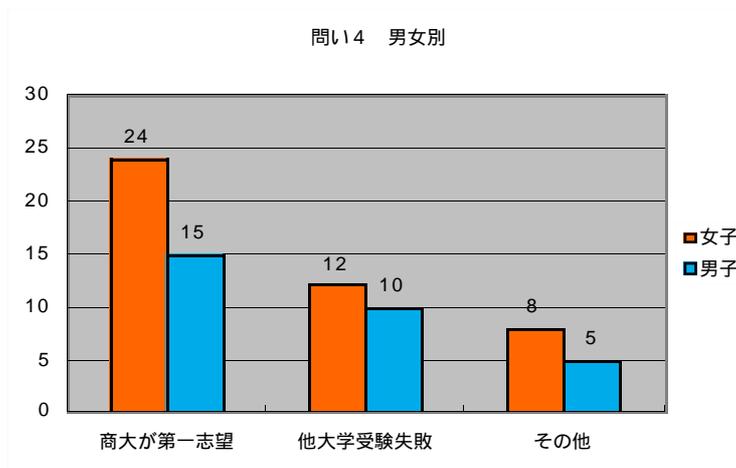
問い4 問い2で「はい」と答えた方に質問します。併願先ではなく、小樽商科大学に入学した理由を教えてください。 回答が終わったら、問い6へ

問い4 商大に入学した理由は？（総合）

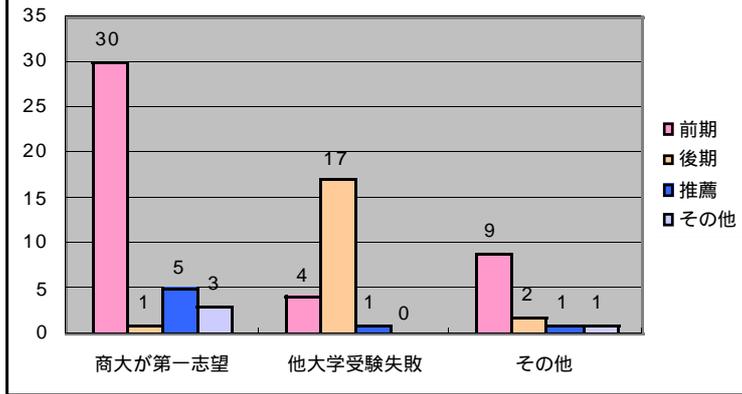


小樽商科大学が第一志望だったから
 他大学の受験に失敗したから
 その他（具体的に

)

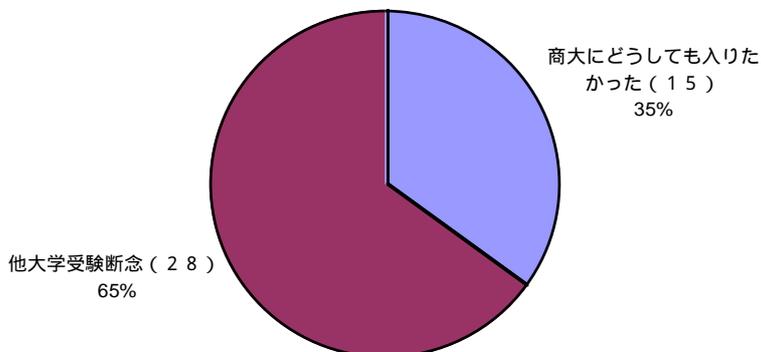


問い14 受験区分別

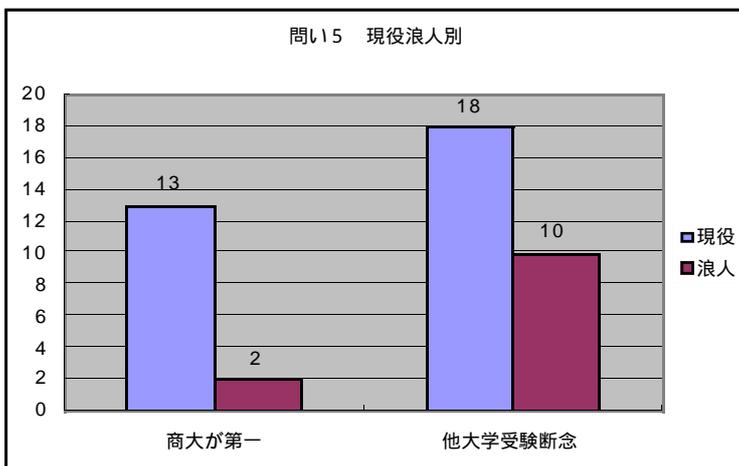
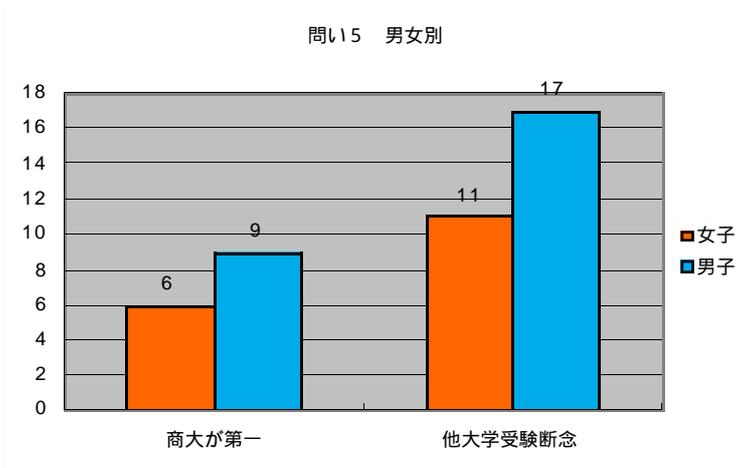


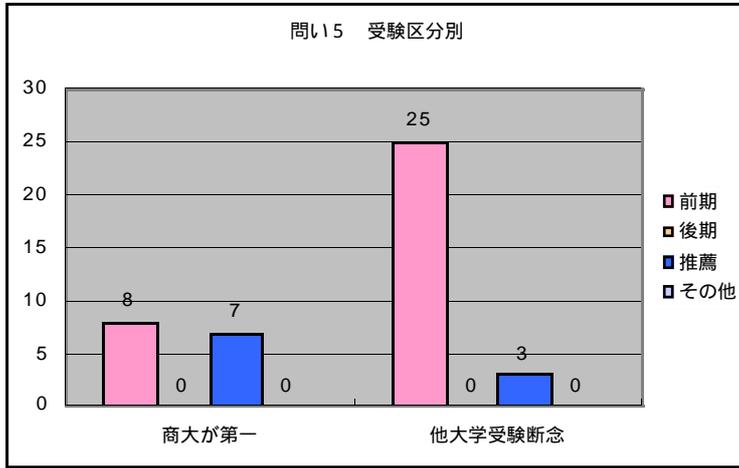
問い5 問い2で「いいえ」と答えた方に質問します。他大学を受験しなかった理由を教えてください。

問い5 他大学不受験の理由は？



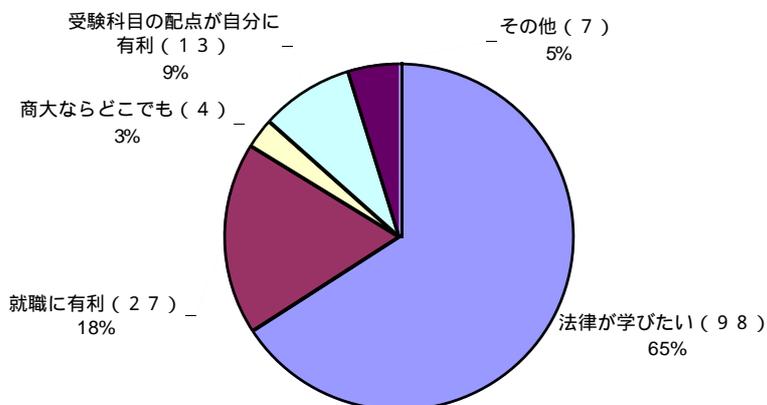
小樽商科大学でどうしても勉強したかった
 他大学に入学したかったが合格できそうになかった
 (学部名を具体的に)



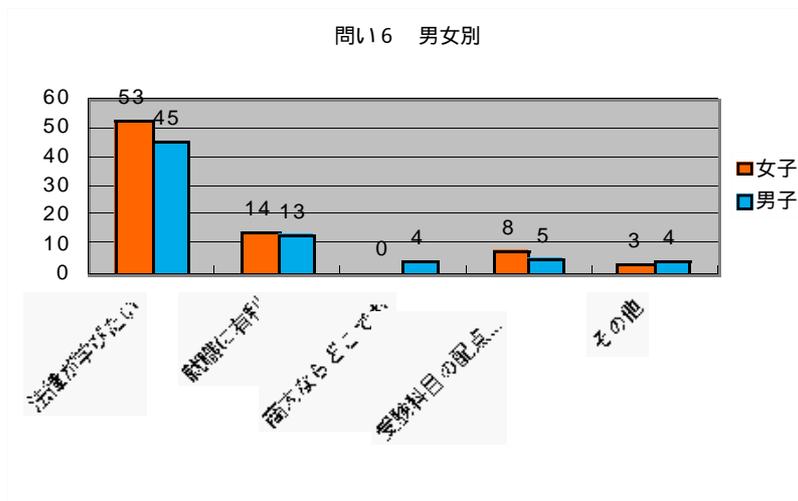


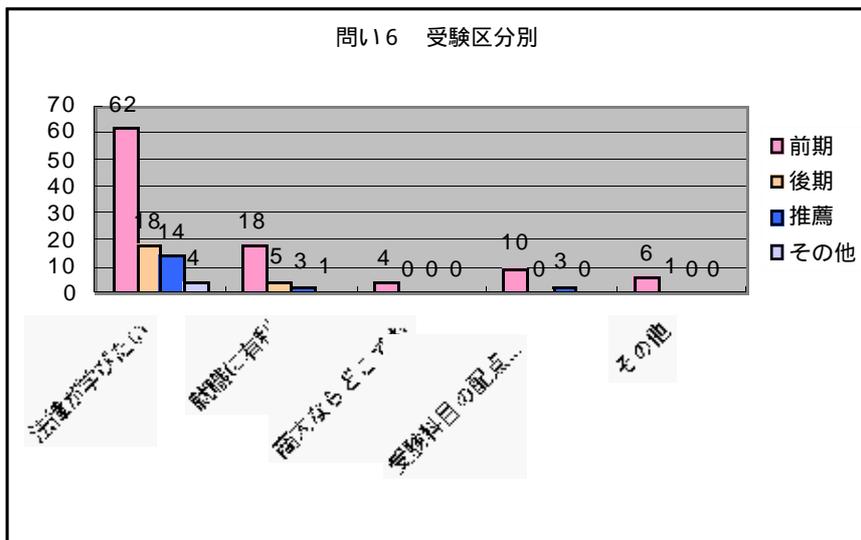
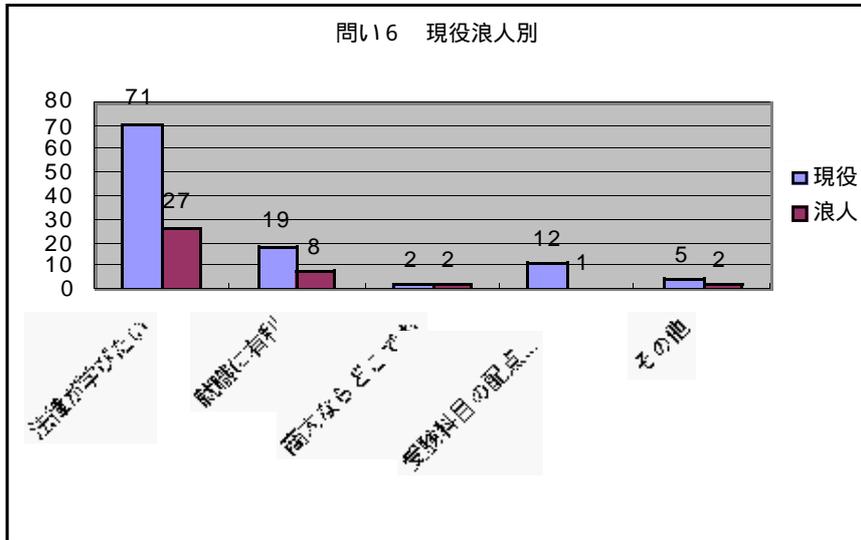
問い6 皆さんにお聞きします。小樽商科大学には4つの学科がありますが、企業法学科を選んだ理由を教えてください。(複数回答可)

問い6 4学科中、企業法学科選択の理由は?(複数回答)



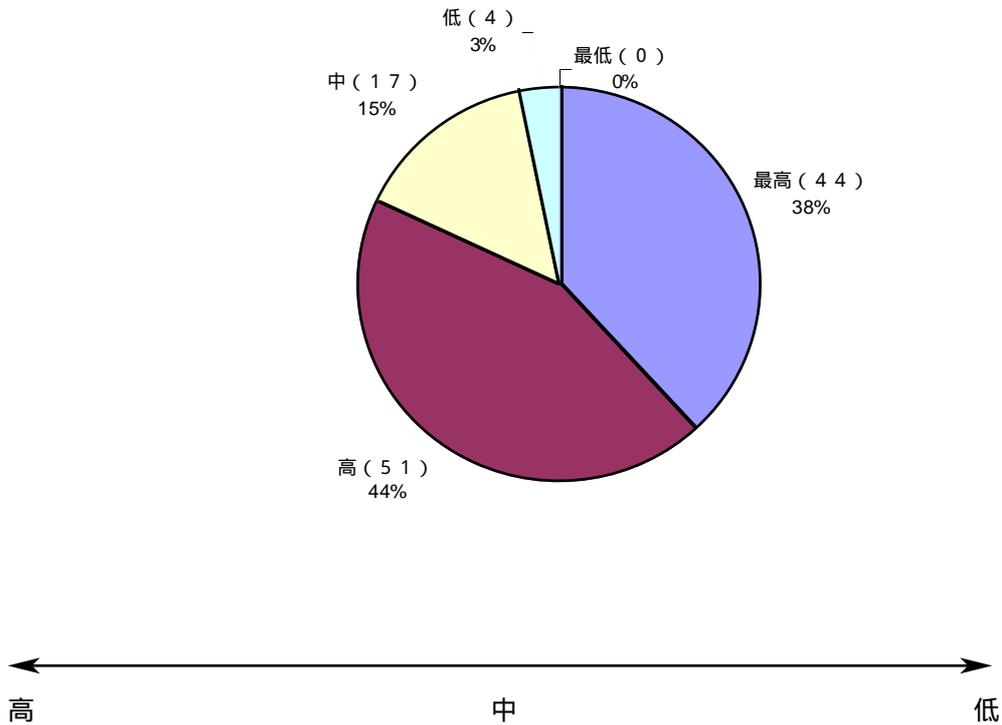
法律が学びたいから
 就職に有利と思ったから
 小樽商科大学であればどの学科でもよかった
 受験科目の配点が自分に有利と思った
 その他(具体的に)



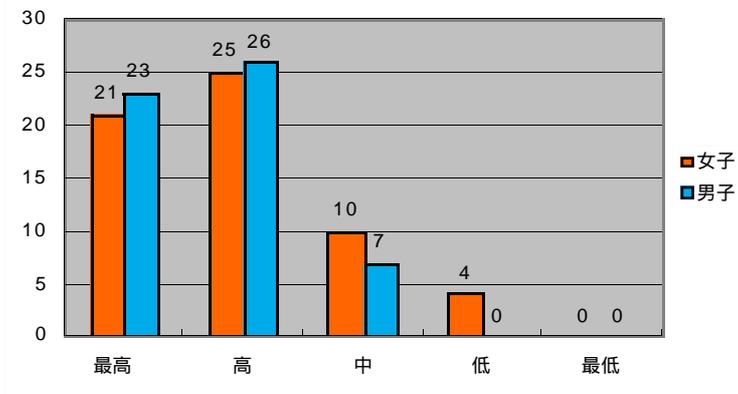


問い7 あなたの法律への関心度を5段階評価で教えてください。

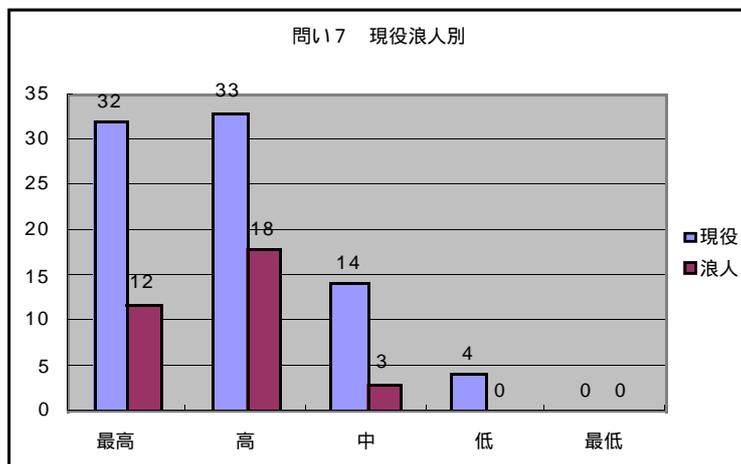
問い7 法律への関心度は？（5段階評価）

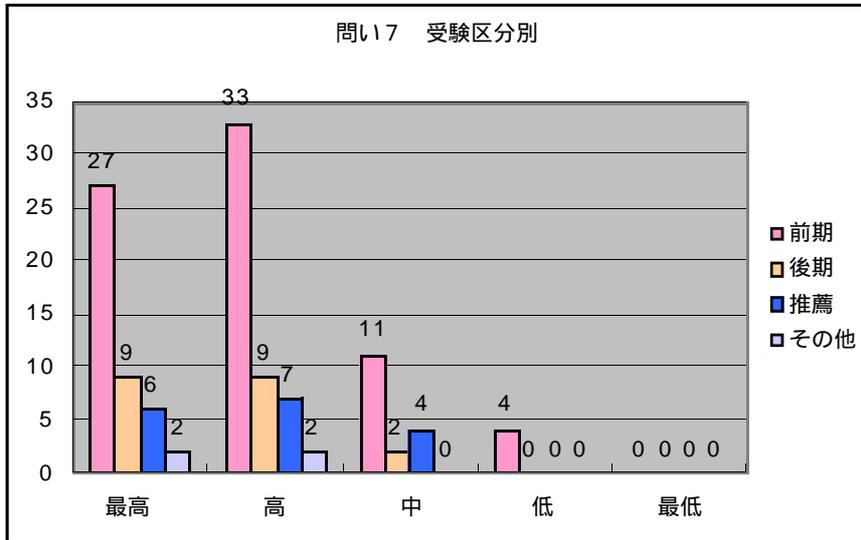


問い7 男女別



問い7 現役浪人別

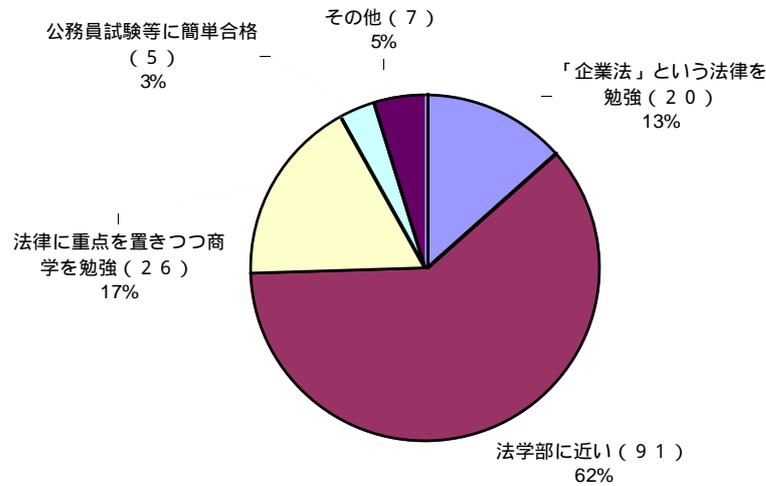




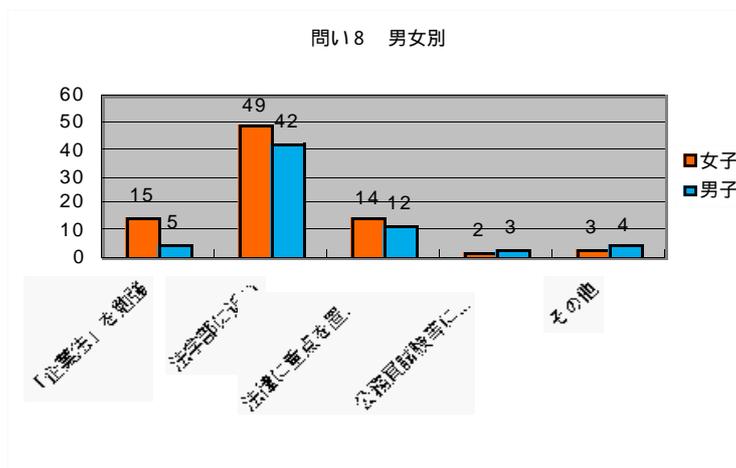
・法律に（多少にかかわらず）関心を持つようになったきっかけを、具体的に書いてください。

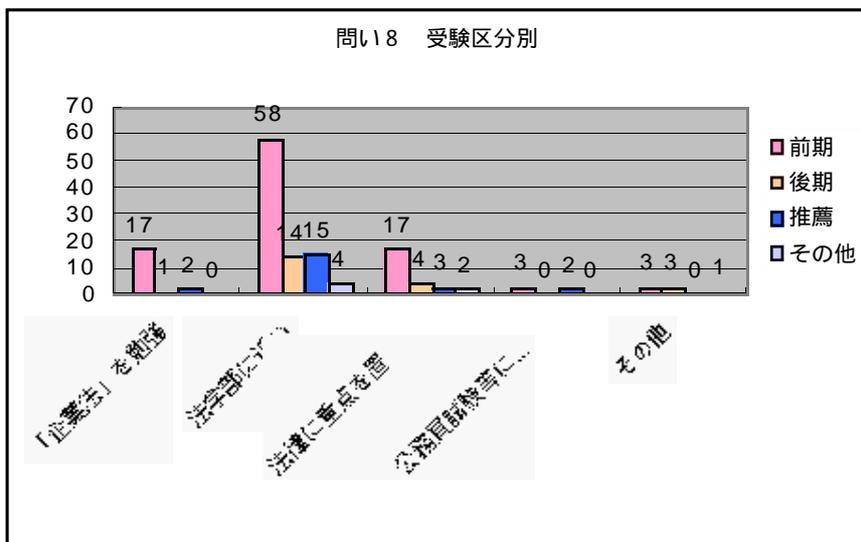
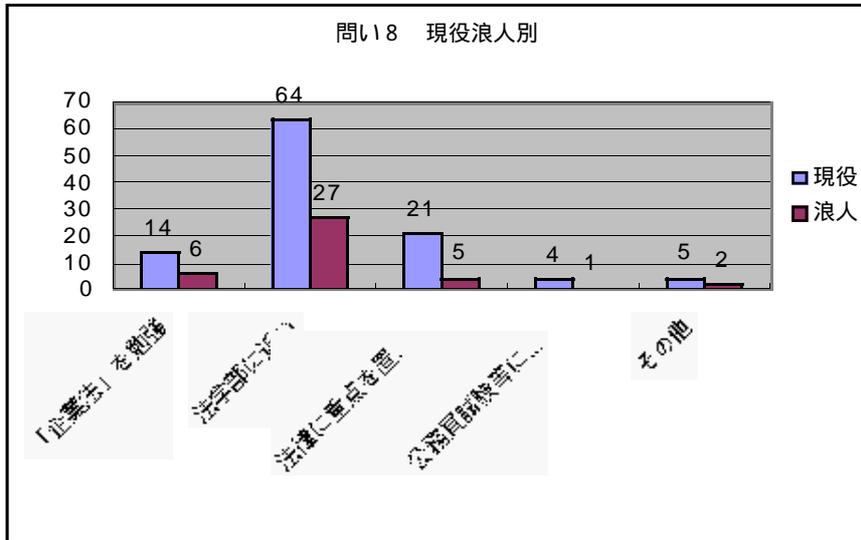
問い8 企業法学科での勉強について、現在持っているイメージを率直に教えてください。(複数回答可)

問い8 「企業法学科」のイメージは？(複数回答)



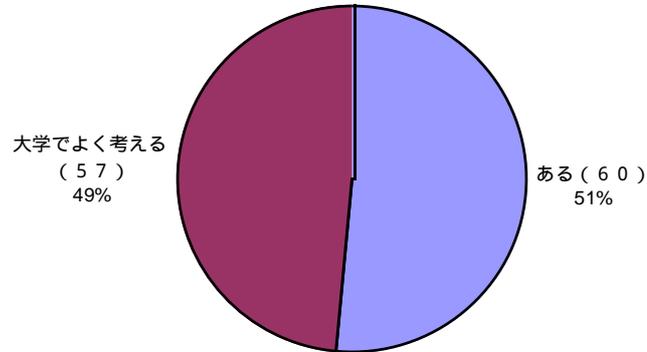
企業法という法律を勉強する学科である
 商学部の中にあるが、勉強することは法学部に近い
 法律に重点を置いて、商学を学ぶ学科である
 公務員試験その他の試験に簡単に合格できる
 その他(具体的に



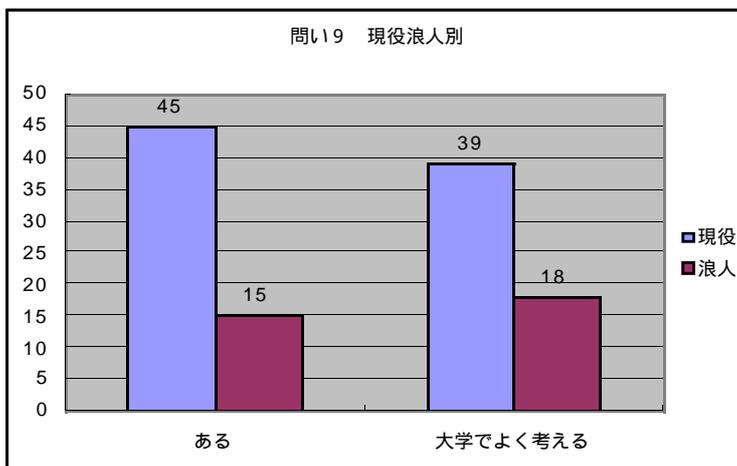
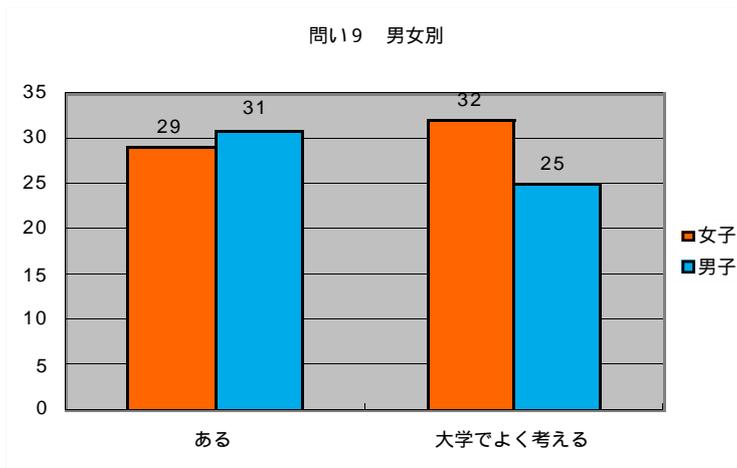


問い9 大学卒業後の進路の希望はありますか？

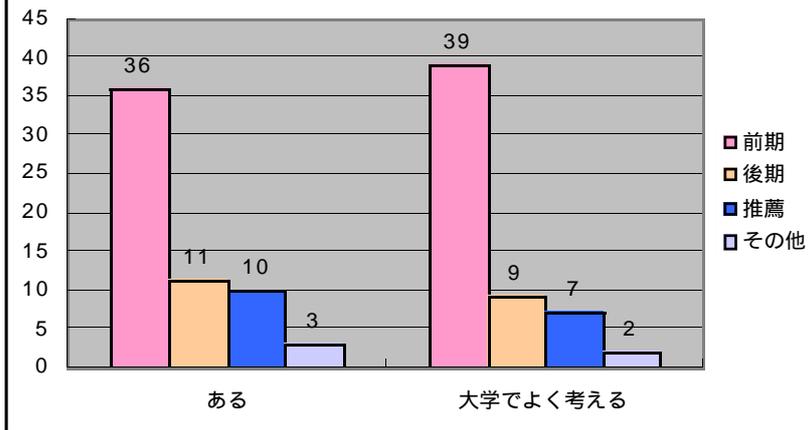
問い9 希望進路はありますか？



ある 問い110へ
 大学でよく考えたい 問い111へ

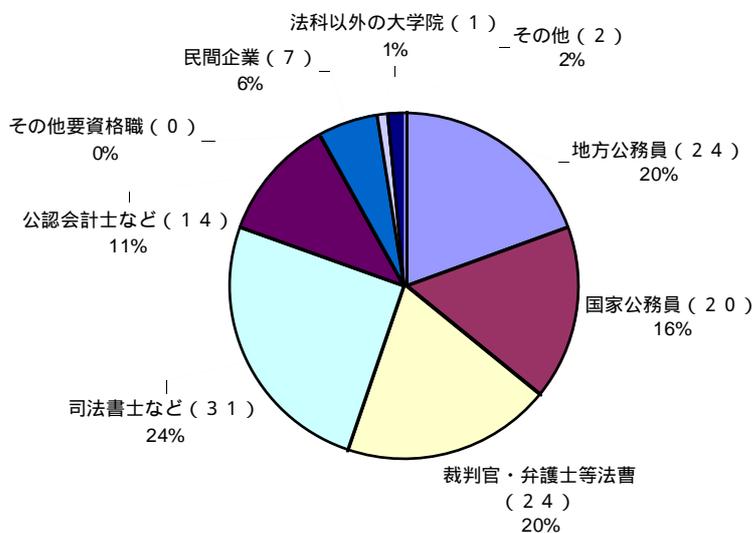


問い9 受験区分別



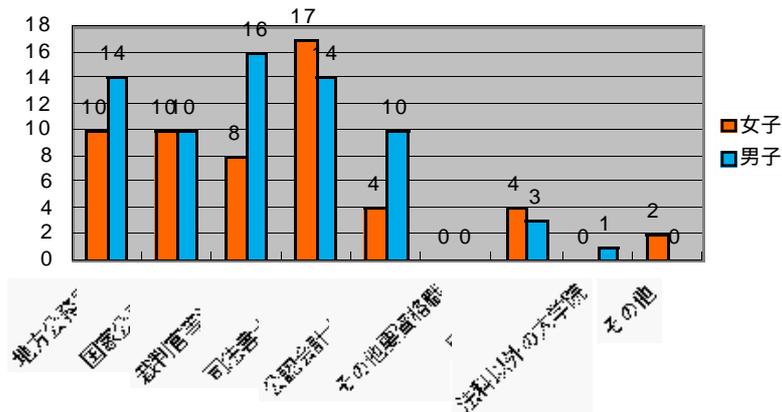
問い10 問い9で「ある」と答えた方に質問します。具体的な希望進路を教えてください。（3つまで複数回答可。複数を選択する場合は後ろの【 】の内に順位を） 回答が終わったら、問い12へ

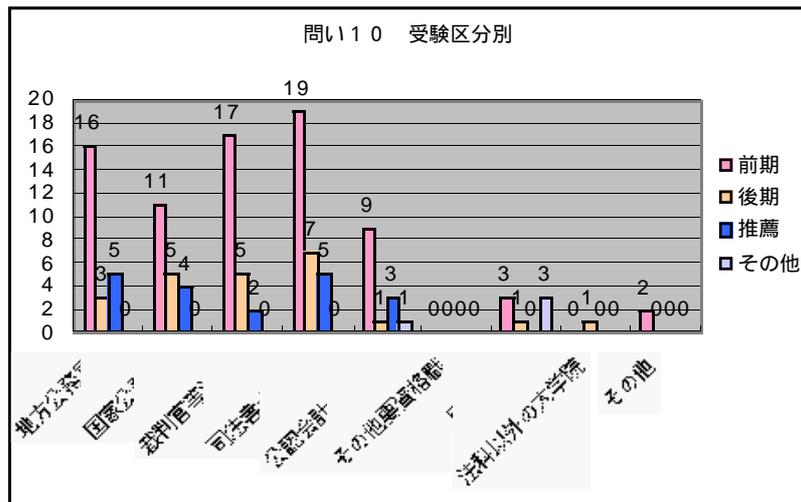
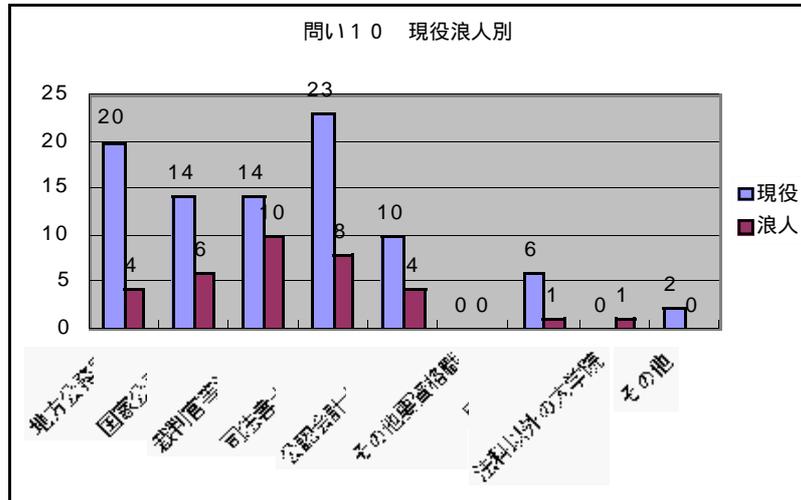
問い10 具体的な希望進路は？（複数回答）



- 地方公務員（具体的に） 【 】
- 国家公務員（具体的に） 【 】
- 裁判官・検察官・弁護士（法科大学院への進学を含む） 【 】
- 司法書士・行政書士など 以外の法律に関する職業 【 】
- 公認会計士・税理士などの会計・経理に関する職業 【 】
- その他の資格を必要とする職業（具体的に） 【 】
- 民間企業（業種を具体的に） 【 】
- 法科大学院以外の大学院への進学 【 】
- その他（具体的に） 【 】

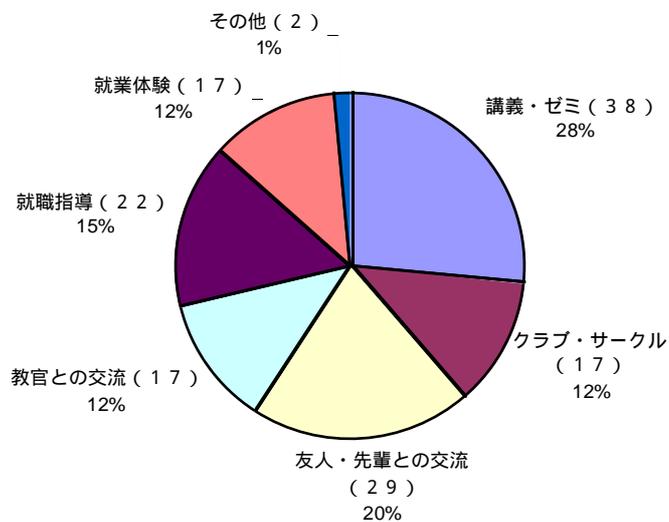
問い10 男女別



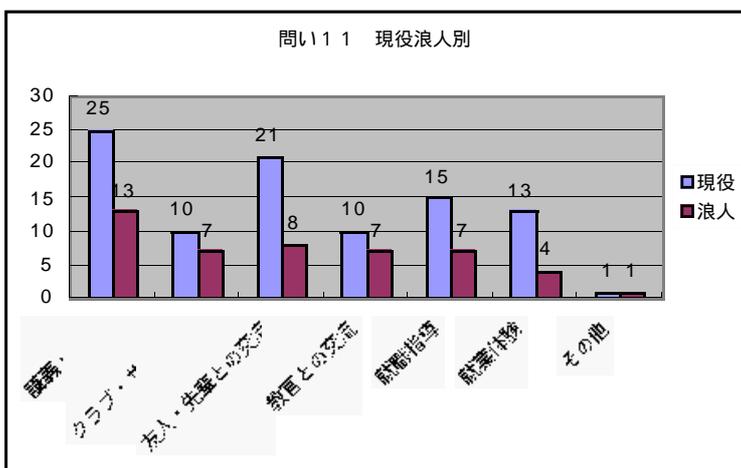
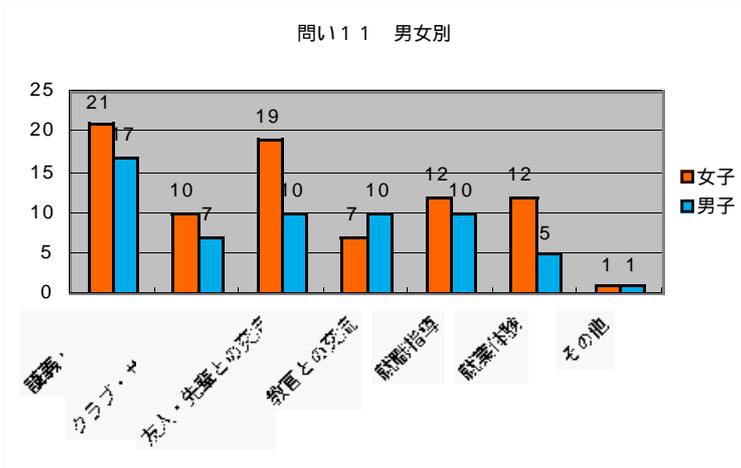


問い11 問い9で「大学でよく考えたい」と答えた方に質問します。大学で将来のことを考える場合に、何をその主な資料にしたいと思っていますか？（複数回答可）

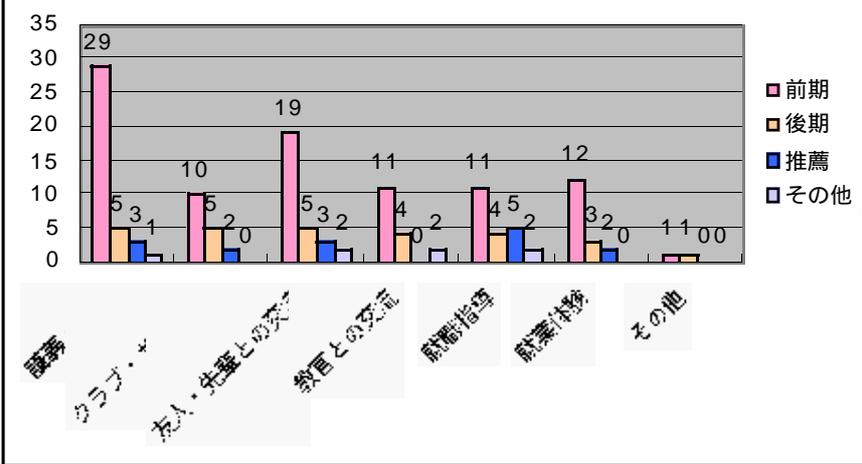
問い11 将来を考える資料は？（複数回答）



講義・ゼミ クラブ・サークル活動 友人や先輩など他学生との交流
 教官との交流 就職指導 アルバイトなどの就業体験
 その他（具体的に



問い11 受験区分別



問い 1 2 皆さんにお聞きします。企業法学科に対する要望・意見・質問など、自由に書いてください。
(回答できるものには学科として掲示等で回答します。)

(1 ~ 3 頁参照)